

平成26年 2月 5日  
井原鉄道株式会社

## 当社不祥事に関するお詫びについて

本日、当社の経理担当をしていた元従業員(男性・31歳)が、業務上横領容疑で警察に逮捕されました。

このような不祥事を引き起こし、ご利用者の皆様、沿線地域の皆様及び井原線を支援いただいております関係団体の皆様方の信頼を裏切る結果となりまして、誠に申し訳ございません。心から深くお詫び申し上げます。

今は、容疑者が逮捕されたばかりであり、警察に協力して、事件の全容解明に努めたいと存じますが、二度とこのような不祥事を起こさないよう、早急にチェック体制を強化し、法令遵守の徹底を図りますとともに、役員及び従業員が一丸となって、信頼回復に向けて取り組んでまいりますので、引き続き、ご利用・ご支援を賜りますようお願いいたします。

## 記

### 1 不祥事の概要

- |           |   |
|-----------|---|
| (1) 事件の種類 | 業務上横領(現金の着服)  |
| (2) 発覚時期  | 平成25年11月  |
| (3) 不正内容  | 元従業員1名による会社資金の横領着服  |
| (4) 被害金額  | 現段階では被害額の特定はできていませんが、平成22年4月から平成25年9月までの間に約3,700万円もの使途不明金を確認しております。 |

### 2 事件の背景

このたびの事件が発生した背景として、次の要因があります。

#### (1) チェック体制の不備

元従業員に経理事務の全てを任せており、チェック機能が欠けていました。

#### (2) 管理監督者の危機意識の欠如

銀行印は上司が保管していましたが、預金通帳は元従業員に管理させており、管理方法について、危機意識に欠ける取り扱いとなっていました。

#### (3) 同一部署への長期間の配置

会社の性格上、事務職員が少なく、他部署への異動が困難なため、長期にわたり経理担当をさせていました。

### 3 今後の対応

本件発覚直後から外部の有識者(弁護士及び公認会計士)を入れた不正事案調査委員会を設置し、事実確認と原因究明に努めております。

今後も、警察に協力して事件の全容解明に努めますとともに、同調査委員会での検討を踏まえ、次の項目に全力で取り組んでまいります。

- (1) 弁護士を通じての被害金額の回収
- (2) チェック体制及び法令遵守の徹底などによる内部統制システムの強化
- (3) 責任の程度に応じた関係者の処分